



## 政策会議 議事概要

開催日	令和5年11月6日	場所	市役所本庁舎 庁議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 市長公室長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部長 <input checked="" type="checkbox"/> 健康福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部長 <input checked="" type="checkbox"/> 農業委員会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 建設部長 <input checked="" type="checkbox"/> 一宮市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 波賀市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 千種市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部長 <input checked="" type="checkbox"/> 会計管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 議会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 総合病院副院長兼事務部長		
議題	宍粟市森林整備促進事業補助金交付要綱の一部改正について		
総合計画での位置付け	基本目標 1. 住み続けたい、住んでみたいまち 基本方針 ①魅力と活力あふれる地域産業を育むまちづくり 基本施策 【1】林業の振興		
総合戦略での位置付け	【働く】雇用の創出と就職支援		
現状	林班内すべての森林の整備を条件に、兵庫県が定める造林事業標準単価に基づき算出した経費（標準事業費）の80%から国県補助金を差引いた額を、市の上乗せ補助として交付することで、林班内に未整備で取り残される森林がないように間伐を推進している。		
課題	兵庫県が定める造林事業標準単価のうち、90㎡以上の単価が廃止されたことにより、市の上乗せ補助対象外となる場合があるため、市が推進する林班内すべての森林整備が行われなくなる恐れがある。		
決定事項	兵庫県が定める造林事業標準単価を基に、市の独自単価を設定する。		